

下水道事業特別会計

平成26年度小郡市下水道事業特別会計決算に係る主要施策報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、平成26年度小郡市下水道事業特別会計決算に係る主要施策の成果を次のとおり報告する。

平成27年9月1日

小郡市長 平安正知

平成26年度小郡市下水道事業特別会計決算に係る主要施策を報告するにあたり、その概要を説明いたします。

下水道は、健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質の保全を図るために不可欠の施設であります。本市においても、市北部の小郡・筑紫野ニュータウン区域及びその周辺地域については、本市及び筑紫野市を関連市とする宝満川流域下水道の関連公共下水道事業を昭和60年度に着手し昭和63年6月に供用を開始しております。

次に、本市の中央部をはじめ南部、東部地域については、本市、朝倉市及び大刀洗町を関連市町とする筑後川中流右岸流域下水道の関連公共下水道事業を平成6年度に着手し平成15年度末に供用を開始しております。

平成26年度末の整備済面積は1,164.6ha 全体計画面積1,737.5ha に対する面整備率は67.0%となり、また、処理区域内人口54,283人を行政区域内人口59,257人で除した下水道普及率は、91.61%になりました。

平成26年度の歳入歳出決算額は、下記のとおりです。

歳入決算額	2,262,439 千円
歳出決算額	2,258,961 千円
歳入歳出差引	3,478 千円
翌年度に繰越すべき財源	3,006 千円
実質収支額	472 千円

歳入の主なものは、以下のとおりです。

受益者負担金	45,924 千円
下水道使用料	856,528 千円
公共下水道事業国庫補助金	208,805 千円
一般会計繰入金	626,000 千円
公共下水道事業債	322,100 千円
流域下水道事業債	105,000 千円

となっています。

歳出の主なものは、以下のとおりです。

公共下水道整備費	598,929 千円
流域下水道建設費負担金	107,436 千円
維持管理費	675,953 千円
長期債元金償還金	635,219 千円
長期債利子償還金	230,123 千円

となっています。

資金不足比率について

平成19年度から新たに地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）の施行に伴い、「資金不足比率」を算定しています。資金不足比率とは、資金不足額の事業の規模に対する比率です。

平成26年度は資金剰余額 472 千円となっており、資金不足比率は発生しておりません。

以上が、平成26年度の決算の概要ですが、下水道は、住民のニーズが強いという恵まれた面がある反面、受益者負担金制度や供用開始後3年以内に水洗便所に改造しなければならない問題など厳しい面も持っていますので、市民の協力と理解を得ることが極めて大切なことであろうと考えます。

本市の下水道事業は、国の社会資本整備重点計画を基本として、年次計画を定めて整備を推進していますが、今後下水道を整備していく地域は、これまでに供用を開始している地域と比べれば、人口密度も低いので、割高な建設投資を余儀なくされると思われます。

そこで、これまでも増して効率的な経営の推進、建設投資の適切な実施、使用料の適正化等の創意工夫を行い、限られた財源を有効に活用することにより下水道の整備を効果的に進め、その普及を積極的に促進していきたいと考えています。

歳入歳出決算の状況

(歳入)			(歳出)			(単位：千円、%)		
科 目	決算額	構成比	科 目	決算額	構成比			
1 分担金及び負担金	45,924	2.03	1 総務費	11,301	0.50			
2 使用料及び手数料	857,216	37.89	2 下水道事業費	1,382,318	61.19			
3 国庫支出金	208,805	9.23	3 公債費	865,342	38.31			
4 繰入金	626,000	27.67						
5 繰越金	8,635	0.38						
6 諸収入	26,759	1.18						
7 市債	489,100	21.62						
歳入合計	2,262,439	100.00	歳出合計	2,258,961	100.00			

地方債現在高の状況

		平成25年度 末現在高	平成26年度中の異動				平成26年度 末現在高
			発行額	償 還 額			
				元 金	利 子	計	
1	流域下水道事業債	3,251,813	105,000	150,616	62,542	213,158	3,206,197
2	公共下水道事業債	8,225,419	322,100	437,703	164,824	602,527	8,109,816
3	特別措置分	314,300	62,000	46,900	2,757	49,657	329,400
合 計		11,791,532	489,100	635,219	230,123	865,342	11,645,413

借入先別・利率別の地方債現在高

利 率	項 目	地方債現在高	内 訳			
			財政融資資金	簡保資金	公営企業金融公庫	銀行等引受
3.0%未満		10,836,388	4,089,358	351,928	5,807,685	587,417
3.0%以上3.5%未満		277,911	277,911			
3.5%以上4.0%未満		136,974	136,974			
4.0%以上4.5%未満		223,567	222,570		997	
4.5%以上5.0%未満		170,573	145,798		24,775	
5.0%以上						
合 計		11,645,413	4,872,611	351,928	5,833,457	587,417

使用料及び受益者負担金の収入状況

下水道使用料の収入状況

		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	還付未済額
H26	使用料現年分	870,486,170	847,641,000		22,845,170	97.38%	56,240
	使用料滞納分	125,682,075	8,886,743	4,766,480	112,028,852	7.07%	
H25	使用料現年分	835,159,440	812,281,720		22,877,720	97.26%	33,850
	使用料滞納分	119,533,945	13,354,740	3,396,300	102,782,905	11.17%	
H24	使用料現年分	813,522,500	790,635,950		22,886,550	97.19%	14,840
	使用料滞納分	110,080,695	10,786,430	2,543,190	96,751,075	9.80%	

受益者負担金の収入状況

		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	還付未済額
H26	負担金現年分	46,613,439	45,313,400		1,300,039	97.21%	
	負担金滞納分	24,686,238	611,179	2,645,986	21,429,073	2.48%	
H25	負担金現年分	53,753,354	52,485,165		1,268,189	97.64%	4,554
	負担金滞納分	26,594,484	1,625,061	1,555,928	23,413,495	6.11%	
H24	負担金現年分	31,387,199	29,994,121		1,393,078	95.56%	
	負担金滞納分	28,012,668	1,676,468	1,134,794	25,201,406	5.98%	

主な歳出の内訳

(単位：千円)

事 項 名	施 策 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	一般財源	受益者負担金	下水道使用料
施 策 (事 項) の 内 容						
公共下水道整備費 (国庫補助事業・汚水分)	422,875	208,805	188,000	5,022	21,048	
		(1)本工事費 (管渠延長)	2,376.2m	358,736	千円	
		(2)設計委託料		45,572	千円	
		(3)長寿命化基本計画 策定業務委託料		10,044	千円	
		(4)補償費		3,262	千円	
		(5)事務費		5,261	千円	
公共下水道整備費 (国庫補助事業・雨水分)	3			3		
		(1)事務費		3	千円	
公共下水道整備費 (単独事業)	176,051		134,100	12,070	29,881	
		(1)本工事費 (管渠延長)	2,372.7m	143,000	千円	
		(2)設計委託料		487	千円	
		(3)補償費		11,506	千円	
		(4)事務費		21,058	千円	
流域下水道事業 建設負担金	107,436		105,000	2,436		
		福岡県が施行する流域下水道事業に対する建設費負担金（総事業費から国庫補助金を除いた額の2分の1を県が、残り2分の1を流域関連市町が日最大計画汚水量の割合で負担するもの。）				
		(1)宝満川流域下水道事業負担金		79,745	千円	
		①小郡市	48.2%			
		②筑紫野市	51.8%			
		(2)筑後川中流右岸流域下水道事業負担金		27,691	千円	
		①小郡市	44.8%			
		②朝倉市	35.7%			
		③大刀洗町	19.5%			
流域下水道 維持管理負担金	585,729					585,729
		浄化センターで処理する汚水排出量1m ³ につき宝満川流域下水道は137円、筑後川中流右岸流域下水道は135円を県に負担するもの。				
		(1)宝満川流域維持管理負担金		277,532	千円	
		負担金額	2,025,783m ³ ×137円	=277,532	千円	
		(2)筑後川中流右岸流域維持管理負担金		308,197	千円	
		負担金額	2,282,939m ³ ×135円	=308,197	千円	

収支状況・下水道普及状況の推移

(単位：千円、人、%)

項目		年度					
		22	23	24	25	26	
収益的収支	収益	料金収入	772,736	783,108	801,422	825,636	856,528
		他会計負担金	3,065	2,774	2,599	5,442	10,890
		一般会計繰入金	85,702	78,212	77,677	182,375	177,700
		地方債	20,700	20,500	19,200	17,800	16,500
		その他	39,870	26,084	30,785	33,489	27,447
	総収益 (A)	922,073	910,678	931,683	1,064,742	1,089,065	
	費用	職員給与費	53,431	46,946	51,465	42,637	43,763
		支払利息	258,586	252,802	245,453	237,861	230,123
		その他	609,637	597,417	615,779	626,158	643,491
		総費用 (B)	921,654	897,165	912,697	906,656	917,377
収支差引 (A)-(B)・・・(C)		419	13,513	18,986	158,086	171,688	
資本的収支	収入	地方債	332,300	284,700	382,700	460,300	472,600
		一般会計繰入金	477,733	497,214	529,724	421,483	437,410
		国庫補助金	104,136	170,972	193,792	187,711	208,805
		受益者負担金等	38,844	36,206	31,671	54,110	45,924
		資本的収入 (D)	953,013	989,092	1,137,887	1,123,604	1,164,739
	支出	建設改良費	435,312	461,133	579,094	679,993	706,365
		うち職員給与費	28,457	26,267	25,572	28,903	24,418
		地方債償還金	514,615	537,016	572,875	606,764	635,219
		資本的支出 (E)	949,927	998,149	1,151,969	1,286,757	1,341,584
	収支差引 (D)-(E)・・・(F)		3,086	△ 9,057	△ 14,082	△ 163,153	△ 176,845
収支再差引 (C)+(F)・・・(G)		3,505	4,456	4,904	△ 5,067	△ 5,157	
前年度からの繰越金 (H)		837	4,342	8,798	13,702	8,635	
翌年度に繰越すべき財源 (J)		3,086	7,814	12,822	8,011	3,006	
実質収支 (G)+(H)-(I)-(J)		1,256	984	880	624	472	
行政区域内人口 (K)		59,302	59,406	59,303	59,429	59,257	
普及状況	処理区域内人口 (L)		52,595	53,094	53,484	53,975	54,283
	普及率 (L)/(K)		88.69	89.37	90.19	90.82	91.61
	水洗化人口 (M)		46,097	46,868	47,375	48,100	48,361
	水洗化率 (M)/(L)		87.65	88.27	88.58	89.12	89.09

下水道の管理運営費の状況

管理運営費を維持管理費と資本費（地方債元金償還金と地方債利子償還金の合計額）とに区分すると下記のとおりとなっています。

維持管理費は、下水道の普及により使用者件数が伸びて汚水処理費が増えてきています。

資本費は元金償還金が年々増加してきているのが特徴で、これは下水道の整備がまだ建設途上にあり、投資額が巨額であるために建設改良費の財源として地方債に依存しており、その償還額が増えてきているためです。

(単位：千円、%)

年度・項目	区分	汚水処理費 ※1	構成 比	雨水処理費 ※2	構成 比	その他 ※3	構成 比	計	構成 比
21	維持管理費	617,065	43.6	2,610	0.2	5,368	0.4	625,043	44.2
	資本費	783,960	55.4	5,408	0.4	0	0.0	789,368	55.8
	うち地方債利息	268,201	19.0	2,317	0.2	0	0.0	270,518	19.2
	うち地方債元金	515,759	36.4	3,091	0.2	0	0.0	518,850	36.6
	計	1,401,025	99.0	8,018	0.6	5,368	0.4	1,414,411	100.0
22	維持管理費	653,719	45.5	903	0.1	8,446	0.6	663,068	46.2
	資本費	767,608	53.4	5,593	0.4	0	0.0	773,201	53.8
	うち地方債利息	256,425	17.9	2,161	0.2	0	0.0	258,586	18.1
	うち地方債元金	511,183	35.5	3,432	0.2	0	0.0	514,615	35.7
	計	1,421,327	98.9	6,496	0.5	8,446	0.6	1,436,269	100.0
23	維持管理費	635,341	44.3	460	0.0	8,562	0.6	644,363	44.9
	資本費	783,979	54.7	5,839	0.4	0	0.0	789,818	55.1
	うち地方債利息	250,488	17.5	2,314	0.2	0	0.0	252,802	17.7
	うち地方債元金	533,491	37.2	3,525	0.2	0	0.0	537,016	37.4
	計	1,419,320	99.0	6,299	0.4	8,562	0.6	1,434,181	100.0
24	維持管理費	657,841	44.3	460	0.0	8,943	0.6	667,244	44.9
	資本費	812,564	54.7	5,764	0.4	0	0.0	818,328	55.1
	うち地方債利息	243,314	16.4	2,139	0.2	0	0.0	245,453	16.6
	うち地方債元金	569,250	38.3	3,625	0.2	0	0.0	572,875	38.5
	計	1,470,405	99.0	6,224	0.4	8,943	0.6	1,485,572	100.0
25	維持管理費	661,165	43.7	3,241	0.2	4,389	0.3	668,795	44.2
	資本費	838,696	55.4	5,929	0.4	0	0.0	844,625	55.8
	うち地方債利息	235,660	15.6	2,201	0.2	0	0.0	237,861	15.8
	うち地方債元金	603,036	39.8	3,728	0.3	0	0.0	606,764	40.1
	計	1,499,861	99.1	9,170	0.6	4,389	0.3	1,513,420	100.0
26	維持管理費	669,395	44.4	8,766	0.6	9,093	0.6	687,254	45.6
	資本費	813,776	54.0	6,066	0.4	0	0.0	819,842	54.4
	うち地方債利息	227,999	15.1	2,124	0.1	0	0.0	230,123	15.2
	うち地方債元金	585,777	38.9	3,942	0.3	0	0.0	589,719	39.2
	計	1,483,171	98.4	14,832	1.0	9,093	0.6	1,507,096	100.0

※1 汚水処理費は、汚水処理に要する資本費や処理場維持管理費及び汚水管渠の補修等の経費です。

※2 雨水処理費は、雨水処理に要する資本費や雨水管渠の補修等の経費です。

※3 維持管理費のその他は、排水設備等の検査に関する事務の経費です。

資本費のその他は、一時借入金利息です。

※4 資本費のうち地方債元金は、特別措置分の発行による収入をもって償還した地方債元金償還金を除いた額です。